



天津っ子

~Amatsu with your smile~

*「天津っ子」は本校HPでご覧いただけます。「天津っ子」で検索してください。 真庭市立天津小学校

タブレット端末活用

どの学年も授業の中でタブレット端末を活用していくのが当たり前になってきました。先日の人権参観日でも、6年生が道徳の授業で自分の考えをグループ内で伝え合う手段としてタブレット端末を活用していました。活用が増えてきた反面、危惧することもあります。以前、学校だよりでもお伝えした「視力」への影響です。一定の距離を見続ける時間が長くなりすぎないように、適宜目を休めたり遠くを見たりと目の健康のことも気遣いながら活用していきたいと思います。

持ち帰ったタブレット端末の家庭での利用状況はどうでしょうか？現在行っている保護者アンケートに「学校から持ち帰っているタブレットでYouTubeが見れるのはどうかと思います。読書をせずにYouTubeを見ているのでタブレットの目的をはっきりさせてほしい。」というご意見がありました。4月に各家庭に配布した「タブレット利用のルール」には、「みなさんが学習するために使うことが目的です。先生から指示されたアプリを利用します。」と明記してあります。運動会のダンスの練習動画など、学習に必要な動画をYouTubeで観ることもあるかもしれませんが、それ以外の動画を観てはいけません。子供たちに学校で再度指導します。各ご家庭でも学習以外に使用していたら注意してください。

非行防止教室

6年生で、真庭警察署生活安全課の方を講師に「非行防止教室」を行いました。その中で、小学校生活の中でも見られる行為が、刑法に照らし合わせるとどのような罰になるのかというお話をしてくださいました。例えば、SNSに悪口などを書き込むと「名誉毀損罪」となり「3年以下の懲役、50万円以下の罰金」、暴力をふるってけがを負わせたら「傷害罪」となり「15年以下の懲役、50万円以下の罰金」になるなどを教えていただきました。そして、「罪を犯さない人になるために、日頃からルールを守ることのできる人になってほしい」というお話をしてくださいました。まずは、学校生活の中のルールを守ることが、将来、社会のルールを守る大人になる基礎であることを学べた6年生です。



おもちゃランド

2年生が、自分たちで考えて作ったおもちゃで1年生に遊んでもらう「おもちゃランド」の取組をしました。どんなおもちゃを作るか、できあがったおもちゃをどんなルールで遊んでもらうか、どんな説明をすれば1年生に分かってもらえるかなどを、グループごとに話し合って準備を進めてきました。天津小では「自分と人を大切にする子」を育てために「人とつながる力を育む活動」を推進しています。2年生の子供たち同士、2年生と1年生の子供たち同士がつながる活動になりました。



バスケットゴール

「天津ふれあいまつり」で5年生がもち米を販売して得た収益金を使って、運動場に簡易バスケットゴールを設置しました。5年生の子供たちが話し合って購入を決めました。話し合いでは、雨の日の休み時間に使えるボードゲーム等の希望もありました。5年生の子供たちは、みんなの学校生活がより楽しくなるようにという視点で話し合いました。

休み時間、バスケットゴールの前には、様々な学年の子供たちが集まって遊んでいました。



表彰紹介

JA交通安全ポスターコンクール

入選 松下 歩真

JA書道コンクール

入選 大西 遥香 立石 朱麗 中山 ゆうみ
林 奏希 大西 夏実 牧 芽生

